



43号
2012年10月発行

応援します! 生きる力
正します! 税の使い方

国分寺市議会議員 無所属

みな がわ

皆川りうこ

ニュース
レター

議会報告

発行：皆川りうこの会 "Let's" 国分寺市東恋ヶ窪6-7-31

21・22年度
に続き

23年度の決算も不認定!
連続3回目は極めて重い結果

第三回定例会
(9月3日~10月1日)

23年度の決算審査が9月24日より26日までの3日間行なわれ、反対15／賛成8により不認定となりました(※)。議会自ら選出した監査委員より「根拠規定が無い中での支出は問題」等の厳しい指摘がなされていることからしても到底認定できるものではありません。

監査委員からの指摘事項は、決算審査においても議論となり複数の会派から不認定の大きな理由の一つとなっています。

(※)内訳→反対:政策市民会議国分寺(4)、公明党(4)、日本共産党国分寺市議団(3)、無党派(4)／賛成:自民党新政クラブ(5)、国分寺・生活者ネットワーク(3)

皆川りうこが所属する会は、政策市民会議国分寺による決算特別委員会での質疑、指摘事項と不認定の理由、討論に盛り込んだ内容については以下の通りです。(概要)

市民参加なき前期基本計画の総括
前期の最終年度でありその総括資料も提出されたが、報告にとどまり、総括になっていない。市民参加も無く、不十分な進行管理が露呈し次への展望が見えない。

自転車駐輪場の公金横領問題
23年度においてもいまだ入るべきお金が入っていない(約400万円)。

駐輪場の不適切利用を放置
短時間利用の際、料金を徴収していない実態が判明。条例違反であった。

100%国費の補助事業。
申請をしながら使わずに返還
生活保護事業において、精神疾患のある人への相談・支援対応のための専門的立場の嘱託職員の人件費を使わないまま国に返すこととなった。採用については市報などでの呼びかけに留まったのが実態だった。公共施設に張り紙「急募!人材求む!」をするなど人材発掘の努力をすべきと提案した。

いい加減な事務事業評価シート
「ぶんバス事業」に於いて、庁内決済後の決算審査であるにもかかわらず、事務事業評価シートの評価が異なっているなどの問題により評価のやり直しが発生。翌日の決算審査中にシートが再提出されたが、事務の基本ができていない。

日帰り研修のあり方
選挙管理委員会事務の中で、一部研修目的とは異なる行程があった。

出先機関の人材登用を見直すべき
北口サービスコーナーでは職員数が多いとの声もある。職員OB・再任用職員は模範であることを前提とし、実態を調査して効率化をはかるべき。

危機感のない借入への疑問
一時的な資金不足の際、基金から一時借入する場合があるが、昨年度は一般会計、特別会計で金利の高い民間金融から約30億円もの一時借り入れを行なった。

窓口で発生した不明金の報告無し
昨年の総務委員会で報告された、窓口における不明金が判明した問題。庁内全体で共有すべきで庁議での報告は必須だが議題にのらなかった。庁議のあり方の改善を求める。

根拠なき報酬の不適切な支払い
消費アドバイザーへの報酬や、選挙開票事務における管理職への手当ても条例等根拠が無いまま支給されていた。

入浴施設は「負の遺産」!?
23年度の生きがい活動支援事業で入浴事業が実施されておらず、施設改修のためにかかった費用約1,300万円(福祉センター分)が無駄になった。以前より利用者同士の問題もあったという答弁があったが、そうであれば21年度からの一連の事務、改修のための起案、工事発注をするべきでなかったことになる。

コスト管理不備による損失
特定検診データ管理システムについて手続きに問題があり、数十万もの不要なコストの支払いが生じた。

今年度も事務的なミスが多々散見しました。財政運営では、目先の収支均衡のみにこだわってきたといえます。実態は、基金が底をつき民間の金融機関から6日間のみ借り入れがあるなど綱渡り、自転車操業からは将来的な健全財政の見通しが見えない現状です。また、3年連続の決算不認定は、市長不信任にも相当する事態です。

一般質問より

人事管理

皆川りうこ 精神的不調により休んでいる職員の実態は？職場環境の問題も起因していないか？

総務部長 22年度は休職者67人の内、精神疾患が11人で28.6%。17年度は8人。それ以降はひと桁台だが最近増加傾向だ。

市長 社会全体と職場での意思疎通など両面からの対応が大事。

※間違っても市長(上司)からのパワハラメントなどあってはならない。

自治基本条例

13条「説明責任」 30条「行政評価」とは異なる実態

皆川りうこ 行政評価の基礎的資料である事務事業評価シートをHPで公表せよ。(これまで数回指摘している)

政策部長 見やすいようにするための工夫など研究してみたい。

皆川りうこ これまで、生きがい交流事業、たばこ業者、保育園誘致問題等政策形成過程が不透明なまま事業が進められてきた実態がある。自治基本条例が機能していないことになる(説明責任が果たれていない)草津市では、条例に基づく市制運営がなされているか検証する第三者の監視機関が位置づけられている。施行から3年経過した今、国分寺市でも検討してはいかがか？

政策部長 草津市のことは知らなかった。研究してみたい。

ごみ減量施策

環境負荷とごみ減量

皆川りうこ 生ごみの電気処理機は室温が上がり、環境負荷がかかる。効果が見えない。助成制度は廃止を。

環境部長 昨年度の申請数は節電意識もあり減少した。ごみ減量の面もあり即答できない。

皆川りうこ 生ごみの堆肥化事業を私立保育園においても実施するよう働きかけよ。登録制、時間限定により地域住民が学校等に生ごみを持参できるような仕組みをつくれ。(市内小学校の給食残渣を業者が集め堆肥化装置に搬入している)

環境部長 幼稚園については拡大の方向で検討する。学校に限らず市内公共施設での可能性も考えたい。

HPアドレス http://www.geocities.jp/minagawa_fam/riuko/

■「日本一醜い親への手紙」1997年に出版され当時話題になった本です。男女平等支援センターで見つけ借りて読みました。公募による手紙は8歳から81歳までの幅広い年齢層で8割が女性からとのこと。親という権力により子どもの人格も人権も侵害された過去を綴った凄まじい内容ばかり。DV、虐待、性被害など…

■今なおつらい気持ちでいる子どもたち、どうか声を上げて！

【子ども専用電話相談(国分寺市)】⇒042-572-3725 【チャイルドライン】⇒0120-99-7777 【子どものSOS】⇒0570-064-000

ぶんバス

けやき、万葉ルート・北町ルート22年以降は「検討」が仕事か？

皆川りうこ ぶんバス事業には3年間の人件費として570×3=1,760万円もかかっている。もはや検討に時間を費やさず、市長が指示し決断すべき。

市長 地域住民の方の要望がある。予算が許せばどちらのルートも叶えたいがそうも行かず、早急に判断する。

『生きる力を育む精神医療』

長信田の森心療クリニック・生活塾「自在館」

10月7日に、秋田県三種町で不登校や、引きこもりの若者を受け入れている施設「長信田の森」の副院長水野淳一郎氏の講演会がありました。平成13年前に開院したこの施設では、医療と教育を融合させた「育む医療」が展開されています。治すことに主眼を置くのではなく、本人の納得と意思を尊重し自らの力で生きる心と体を育て、多くの若者を社会に送り出す支援をしています。

映像では「この施設に来てはじめて自分の居場所を見つけた」「人生を改めて考えることができた」など自分の言葉でしっかり思いを話していたことが印象的でした。今後彼らにとって再チャレンジ、再出発ができる社会であることはいうまでもありませんが、その人らしさが認められる社会であることが何より大切であると思いました。

会派名が変わりました。

「政策民主主義国分寺」→「政策市民会議国分寺」
構成メンバーは変わりません。

皆川りうこ(無所属) 木村いさお議員(無所属)
みかつら敦志議員(無所属) 及川妙子議員(民主党)

2012年7月～10月の活動より



品川駅前、地下に設置された駐輪場「エコサイクル」



全国フェミニスト議員連盟合宿シンポジウム会場にて

皆川りうこの会 “Let's” 伝言板

皆川りうこの会 Let'sでは、国分寺市のまちづくりを市民のみなさんとともに考え進めていきたいと思います。

①日頃の市政に対するご意見等お聞かせください。また、議会報告も行っています。

②皆川りうこの会 Let's参加者募集中

【会費】 一口 1000円
*郵便振替 □口座番号 00160-9-614301
□座名義 「皆川りうこの会Let's」

- 7月4日(水) 国分寺駅北口再開発事業説明会
- 5日(木) ごみ有料化市民の意見を聞く会(本町 南町地域センター)
- 15日(日) 福島からの避難者のための健康相談会(立川アイム)
- 16日(月) 子どもに寄り添うスクールソーシャルワーク 白梅大学
- 17日(火) こどもの発達センターつくしんぼ視察
- 21日(土) 「再移動を止めるエネルギーの話」広瀬隆氏
- 22日(日) ごみ有料化市民の意見を聞く会(スポーツセンター)
- 23日(月) 環境基本計画23年度進捗状況について傍聴
- 24日(火) ごみ有料化市民の意見を聞く会(北の原地域センター)
- 26日、27日 社会福祉セミナー「210の貧困と社会福祉」
- 27日(金) 土地開発公社理事会
- 28日(土) 都市計画道路3・2・8号線 沿道まちづくり地域別検討会 傍聴
- 30日(月) 総務委員会 傍聴
- 8月2日(木) エコサイクル見学会 品川/河川改修大会(日本青年館)
- 4日(土)～5日(日) 全国フェミニスト議員連盟合宿(松山市)
- 6日(月) 高知県楊原町視察「次世代エネルギー施策について」
- 7日(火) 建設環境委員会
- 16日(木)～18日(土) 新潟県佐渡市、会派視察 姉妹都市、行政改革についてなど
- 22日(水) 会派説明会
- 25日(土) 「福島で聞いたこと、考えたこと」渡辺一枝氏/もがれた翼 劇「教育虐待」
- 26日(日) 平和祈念行事 いずみホール
- 30日(木) 代表者会議/議会運営委員会
- 1日(土) 北の原地域センターまつり/けやきフェスタ
- 9月3日(月)～10月1日(日) 第三回定例会
- 8日(土) 人権メッセージ発表会/今図書館に求められるもの 山口源次郎氏
- 15日(土) ぶんぶんウオーク オープニングコンサート(いずみホール)
- 21日(金) リコーダー演奏会(恋ヶ窪公民館)
- 29日(土) 「脱原発と新しい経済」金子勝氏/未来へのビジョン 経済、財政現状分析の勉強会 神野直彦氏
- 30日(日) 三小運動会
- 10月2日(火) 自殺総合対策 ゲートキーパー養成講座(青梅市役所)
- 6日(土) 「東京電力の「非公開」を考える」木野龍一氏/将来の成長を見逃しつつの発達支援「幼児期、児童期に育てたい力とは？」長崎勤氏
- 7日(日) 「生きづらさを抱える若者をより深く理解するために」水野淳一郎氏

皆川りうこプロフィール

- 1957年 岩手県北上市で生まれる
- 1977年 跡見短大卒 日本警備保障(現セコム株)入社 同社退職後、生協、PTA活動等を通じて食、環境、教育問題に取り組み
- 1995年 国分寺市議会議員初当選、'99年二期目当選、'03年三期目当選(厚生委員長、文教委員長、青少年問題協議会、民生委員推薦会等歴任)
- 2007年 四期目に挑戦するも惜敗、同年、子どものシェルターのスタッフとして勤務
- 2008年 跡見学園女子大学、三年編入学
- 2009年 国分寺市議補選にて再選
- 2010年 跡見学園女子大学 卒業
- 2011年 五期目当選(ごみ対策特別委員長、土地開発公社監事、予算特別委員長等)

【所属会員】 自殺対策支援センターライフリンク、自治体学会、日本子ども虐待防止学会、ごみ環境ビジョン21、全国フェミニスト議員連盟 他

【家族】 夫・二男一女・夫の母・犬(ボメラニアン)

問い合わせ・連絡先

TEL/FAX 042(324)4442
E-mail: riuko080@ybb.ne.jp